



アース・エコ

子どもたちと地球の未来のために

アース・エコ
メールマガジン No.2-23
2012年3月5日(啓蟄)
特定非営利活動法人
アース・エコ事務局 発行

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にもアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

少し春めいてきたかと思ったら雨の日が続いています。気分も和む暖かい春はまだ先でしょうか。東電の家庭向け電気料金の値上げが報道されていますが、今年の夏は値上げ10%分の節電が目標となりそうです。

平成23年度にアース・エコが実施した学校出前授業

アース・エコの活動の中で最も大きな部分を占めるのが学校出前授業です。メルマガ2-22でも報告した通り、2月16日に今年度の出前授業が全て終了しましたので、今年度の実績の概要をご報告します。

平成23年度も、神奈川県の新エネ省エネ学校派遣事業と横浜市の環境教育出前講座の2つにプログラムを登録し、要望のあった小学校に授業を実施しました。

◇神奈川県新エネ省エネ学校派遣事業

神奈川県内の小学校5校に延べ9日、出前授業を実施しました。地域は厚木市2校、横浜市、小田原市、横須賀市各1校です。前年度は小学校2校、延べ4日だったのと比較して2倍以上の増加です。

◇横浜市環境教育出前講座「生物多様性でYES!」

横浜市内の小中学校6校で、延べ12日、出前授業を実施しました。昨年度は小学校5校、延べ10日だったので、これも増加しました。一方、昨年度は教員向けに出前授業を延べ3日実施しましたが、今年度は、教員向け講座の実施はありませんでした。

登録したプログラムの内容は、神奈川県と横浜市では若干違う部分もありますが、実質的な授業の内容はほぼ同じです。1校を除き、各校とも1~2か月間をあげて2日授業を行いました。

神奈川県と横浜市の出前授業を合わせて、前年度と

比較したのが下の表です。前年度比で授業実施回数が40%増の実績を残しました。

	H23年度	H22年度	備考
学校数	11校	7校	
実施日数	21日	14日	
対象児童数	771人	583人	在籍数
授業実施回数	42回	30回	90分/回
講師人数(延べ)	143人	112人	

大震災から間もなく1年ですが、今年度は省エネだけでなく、節電についても授業の中で話しました。

今年度から1日目授業で子どもたちに電気ガス検針票の調査用紙を渡し、2日目授業までに各家庭の電気・ガスの使用量を調べてくるようにしました。保護者に検針票の見方を理解してもらうとともに、子どもと一緒に家庭で省エネ、節電に取り組んでもらうのが狙いです。

出前授業の成果については、整理でき次第、改めてご報告します。



電気の検針票→



出前授業の様子



コーナーを巡回して実験を体験



給食時間に教室にお邪魔することも

アース・エコ会員の自己紹介(3)

メルマガ 2-19 号に続き、アース・エコの主要メンバー自己紹介の 3 回目は西さんの登場です。

◆◆◆

わたしは、鹿児島県の片田舎で育ち、幼い頃から草花や昆虫・魚・小動物などの自然に親しむ生活をしてきました。今日「地球が危ない」という「いろいろな環境問題」が出てきています。世界的な問題や身近な地域の問題がありますが「地球規模で考え、実践は足元から」の言葉を知り、微力でも環境学習活動がしたいと思い当会の活動に参加しています。

いまや、冷暖房やテレビをはじめ多くの電気製品に囲まれています。そしてまたバス・車の利用など多くの石油活用に依存しています。身近ではごみ問題や自然保護問題があります。地球的には砂漠化やオゾン破壊問題があります。これらは、やっぱり地球温暖化の問題か

らエネルギー利用のあり方を考えなくてはいけないことです。人間の活動は、食べることや動くことそして快適に過ごすことなど、すべてエネルギーに換算して考えることができると考えたからです。アース・エコの活動は、電気エネルギー活用のあり方を軸として環境問題を考えようと学習をプログラムしています。退職後の生活ですが、若いこれからの世代、特に子どもたちに接して地球規模の話や身近な生活の話ができることを喜びにしています。

出前授業で
実験の説明をする西さん →



荻田泰永さん、北極点を目指して出発

北極探検家、荻田泰永さんは 3 月 3 日、カナダ最北端ワードハント島をスタートしました。北極海の海水 800 km を約 50 日かけて歩き、北極点到達を目指します。

北極点を目指す荻田さんの記事は、成田を出発する直前の 2 月 15 日と、徒歩行出発直後の 3 月 4 日の朝日新聞朝刊さがみ野版などで紹介されています。

アース・エコは荻田さんの北極探検を応援していて、荻田さんの北極点到達成功と無事な帰国を願い、会員有志がオフィシャルサポート隊に入隊しました。

詳しくは <http://www.ogita-exp.com/>



オフィシャルサポート
隊員の隊員証

2月15日朝日新聞朝刊→



これからの活動予定

◇ 3月18日(土) 10:00-12:15 親子工作教室 相模原市上溝公民館 **東京ガス**

以上は計画が確定していないものを含みます。会員外の方にもご参加いただける場合があります。

活動への参加希望や、その他詳細についてはメールで事務局までお問い合わせください。

東京ガス 東京ガス環境活動おうえん基金からの助

成金によってアース・エコが実施する事業です。

3月の例会・勉強会 3月14日(水) 13:30-16:30

かながわ県民センター710 会議室で開催します。会員の皆様のご参加をお待ちしています。

◆ ◆ ◆

会員外の皆さんの見学も歓迎します。見学希望の方は事前にメールで事務局までお問い合わせください。

アース・エコでは環境教育にボランティアとして参加いただける会員を募集中です。

お問い合わせ、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで npo_earth_eco@yahoogroups.jp

メルマガのバックナンバーはこちらから http://eartheco.web.infoseek.co.jp/mail_magazine.html

ホームページ <http://eartheco.web.infoseek.co.jp/>

アース・エコ

検索